



## クラブテーマ：有意義で楽しいクラブ活動・例会を考えよう

本年度第27回 通算1189回 平成23年2月3日(木)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	1/18 修正出席率
		56名	31名	59.6%	96.2%

ゲスト:(なし) ビジター:メイクアップ受付11名

### 会長挨拶及び報告

### 夏目雅康会長



こんにちは。  
寒い日が続いて  
おりましたが今日  
は春の兆し  
を感じ取れる暖かい  
日となり、素  
晴らしい節分日  
和となり、節分

例会に大勢のご参加有難う御座います。

私は、両親の喪中の年以外は、25年間この例会には毎年参加させて頂いております。私と砥鹿神社様との出会いは33年前にここで結婚式を挙げて頂いたのがご縁で、今日まで無事に家族ともども健康で夫婦円満にやってこられましたのも砥鹿神社様の御加護と思っています。

改めて節分とは何かと調べてみたら「元々は中国から伝えられ、日本は平安時代から行われ、季節それぞれの分かれ目の意味で、元々立秋、立夏、立秋、立冬のそれぞれの前日をさしていた。節分が特に立春の前日をさすようになった由来は、冬から春になる時期を一年の境とし、現在の大晦日と同じように考えられていた。」と言う事だそうです。それと、一年の無病息災を願い豆まきを行い、またその豆を年の数だけ食べればたんぱく質がおおくとれて、今年一年は風邪もひかず病気になるまいと言う慣わしから「鬼は外、福は内」と豆をまく習慣と成ったそうです。本日、当クラブ始まって以来の重大事件、昨年の6.29事件の出来事を、朝の情報番組「みのもんたの朝ズバ」の番組が取材に来られていますので宜しくお願い致します。

### 幹事報告

### 高桑 耐幹事

理事会開催の案内  
次回例会の案内  
I Mについて

### 砥鹿神社香取宮司さんのご挨拶

こんにちは。香取でございます。昨年4月に宮司を拝命しました。砥鹿神社には40年間奉仕させて頂いておりますので、



お顔なじみの方もおみえになると思います。まだ不慣れでございますので、これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひします。

本日は例会場としてご利用頂き、またご祈祷、豆まき等にご参加頂きまして誠にありがとうございます。

例年ですと節分の日には寒いのですが、今年は暖かい日となりました。節分祭と申しますのは、邪気を払い福を招く行事でございます。日本の全国で行われています。神社会でのこの行事は室町時代ぐらいから行われていると言われております。日本人の風習という行事だと思いますし、一つの文化として伝統を継承して行ってほしいです。幸福を招く、幸福をめぐり来るものを頂く、そして融通無碍なる力を得ることができるといわれています。お宮では祝詞をあげますので、その一言一句を靈魂を込めて神様に奏上して、言霊を私たちは大切にしています。

今日は旧暦の元旦です。一年が新しく始まる日でございます。皆様方のご健勝と事業のご繁栄を祈念申し上げまして、ご挨拶にさせていただきます。本日はありがとうございました。

## 節分祭のスナップ



会報担当者：鈴木啓仁会員、土井昌司会員  
このウィークリーは再生紙を使用しています。